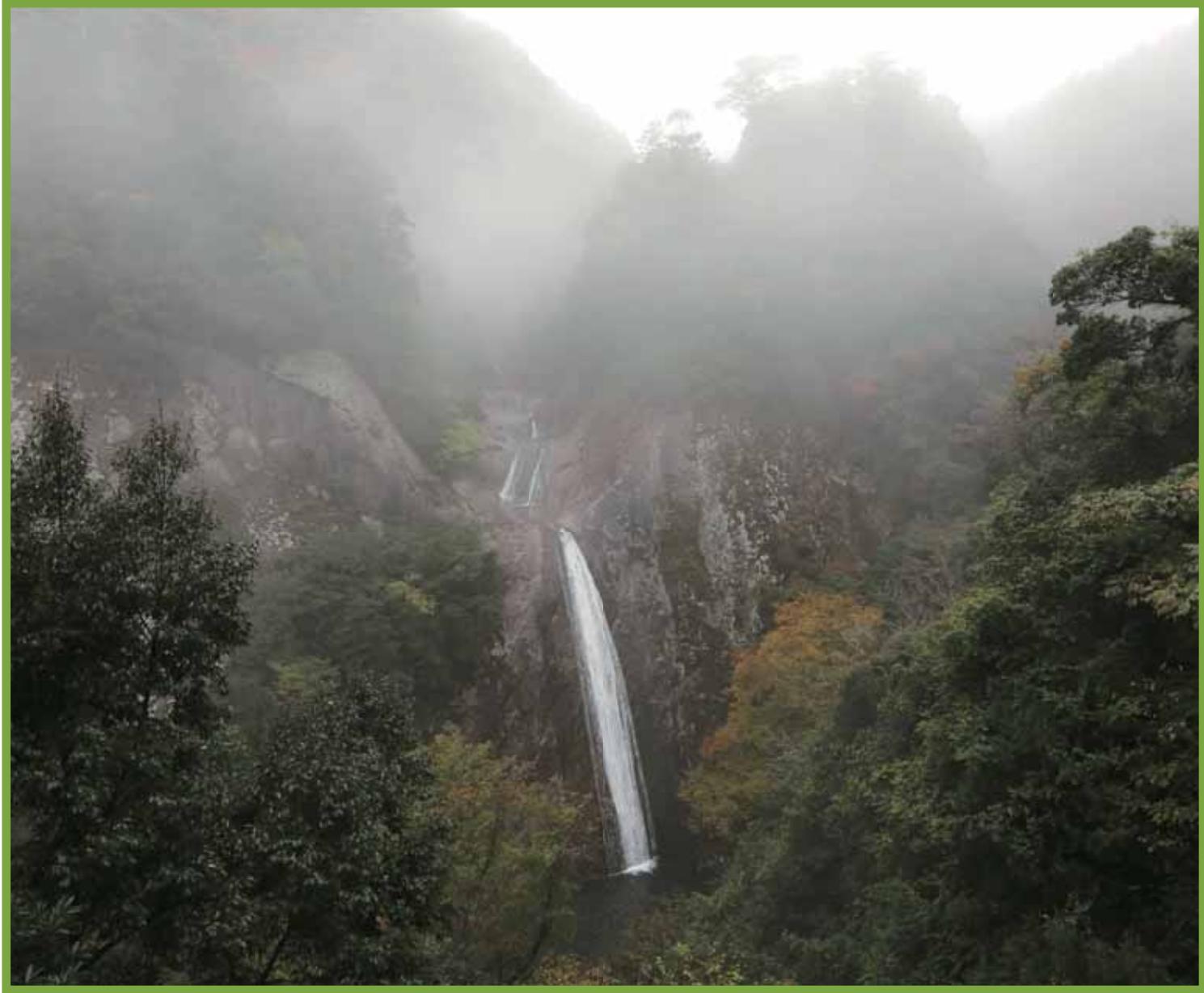


紀南病院スローガン 令和6年1月 Be Together One ~今こそひとつになろう~
2月 閉めきった部屋 コロナの終焉 どちらもカンキ(換気・歓喜)したいです
3月 元気! やる気! 換気~! 3つの「気」が大事です!



日本の滝百選 布引の滝（熊野市） 写真提供：御浜写真愛好会

■病院理念

優しくて、温かい、確かな医療を提供し、紀南の環境文化に根ざした地域連携の充実に努めます

■基本方針

1. サービス精神(KINAN)の徹底
——(K)気持ちをこめて、(I)いつまでも、(N)納得のいく、(A)安心で安全な、(N)任務の遂行

2. 患者さんの権利を尊重し、わかりやすい説明を励行
3. 生活の質の向上(QOL:quality of life)を中心とした診療と援助
4. 行政や医師会と協同した地域医療の向上（救急医療・高齢者医療・健診・地域連携・福祉など）
5. 職員研修の強化と遠隔地医療教育の必須化
6. 職場環境の改善と健全な病院経営に基づく医療環境の提供



2024年を迎えて

紀南病院院長 加藤 弘幸

新年あけましておめでとうございます。紀南病院の院長を拝命し4回目のお正月を迎えることとなりました。

同時に新型コロナウイルス感染症も4年が過ぎようとしています。1年前の12月には新型コロナも第8波となり、その年末には当地区のコロナ陽性者も増加し、紀南病院としましても落ち着かない状況でありましたが、今回はその様な事もなく感染症に関しましては落ち着いた年末年始であったかと思います。しかし、元旦早々、令和6年能登半島地震が発災し、未だ落ち着かない状況であります。当院といたしましても DMAT 隊の出動や募金活動等で、被災地域への支援を開始したところであります。

また、1月2日には、羽田空港の飛行機衝突事故が発生し、何やら不穏な新年のスタートとなっていました。

紀南病院を取り巻く医療情勢としましては、4月には診療報酬改定がありますし、医師働き方改革の一環で、医師の労働時間の上限規制が開始となります。また、2025年の地域医療構想がいよいよ具現化される中、公立病院経営強化プランもその原案を策定し三重県に提出したところでございますし、その先には、団塊の世代のジュニアが65歳の高齢者に達する2040年問題に対応するべく医療改革が求められております。

紀南病院としましてもこれらの医療環境に敏感に対応しつつ、引き続き人材確保に努めてまいります。医師はもとより看護師、看護補助員、薬剤師等の不足もあり、これらが病院の存続に直接関わってくるのは言うまでもありません。

当院は、地域の中核病院として住民の皆様に住み慣れた場所で安心して生活ができるための医療体制を提供することが使命と考え、引き続き急性期医療はもとより、それに続く回復期医療を充実させつつ在宅支援を行ってまいります。在宅支援に関しては、院内リハビリテーション施設を十分活用していくだけ、地域包括ケアシステムを推進し、医療・介護・福祉などの多職種で連携して顔の見えるシームレスな関係を構築していくことが重要と考えております。さらに、サブアキュートやレスパイト入院も積極的に受け入れ、地域のニーズに貢献できる様にと考えております。

今回の令和6年能登半島地震の発災を受け、近い将来起こりうる南海トラフ地震に対する防災拠点としてのニーズにも答えるべく、災害関係に関しても職員の教育や訓練、近隣施設との連携の強化を引き続き図ってまいります。

このように、本年も紀南病院は地域に求められる医療体制を提供し、この地区の中核病院としての使命を果たすべく、急性期から回復期の医療はもとより、救急医療や災害時の医療にも尽力していく所存です。

今後とも地域の皆様のご理解とご支援を賜れば幸いです。

紀南病院組合議会12月定例会を開催

令和5年12月26日、紀南病院組合議会12月定例会が開催されました。議案は6議案で、令和5年度人事院勧告に関する給与条例の改正や令和5年度の紀南病院組合病院事業会計補正予算(第2号)等が提案され、全議案が原案どおり可決されました。また、一般質問が下記のとおり行われました。

【一般質問】

川原田 規泰 議員(紀宝町)

- 「医療業界の人手不足による、時間外労働について」
- 「医療・介護の需要が増大する「2025年問題」について」
- 「医療業界のDXについて」



着任医師紹介

(1月1日付常勤医師)



外科 古城 菜摘 医師

好きな有名人：SEKAI NO OWARI
抱負：地域の皆さんに貢献できる
よう頑張っていきますので、よろしくお願いいたします。

あいくる活動報告

*あいくるとは……紀南病院地域連携室内に置かれた、「紀南地域在宅医療介護連携支援センターあいくる」のことで、地域の医療・介護・福祉関係者の連携を支援しています。

～第9回みとりいな『一人じゃない！チームでみとりいな～病院の看取り聞いてみいな～』開催～

12月21日（木）18:30～20:30 紀南病院講義室で第9回「一人じゃない！チームでみとりいな～病院の看取り聞いてみいな～」を開催しました。スタッフ入れて53名の方にご参加いただきました。

今回は病院内の看取りにフォーカスし、紀南病院で働く医師・看護師・社会福祉士に出演いただき、各職種から見た、看取りに対する考え方や思いを、ディスカッションしました。



パネリスト

紀南病院内科	渡邊 大和さん（医師）
紀南病院地域包括ケア病棟	大威 あつむさん（看護師）
紀南病院5階病棟	竹本 志保さん（看護師）
紀南病院地域連携室	向井 良仁さん（社会福祉士）

アドバイザー

介護老人保健施設きなん苑	鈴木 孝明さん（医師）
進行 くまのなる在宅診療所	濱口 政也さん（医師）

【参加者アンケートより】※一部抜粋

- 色々な立場での思いを知れて、よい勉強になりました。ご本人・家族の望む最期が選択できる地域になつていけるといいなあ～と思いました。（社会福祉士）
- 吸痰について、PEGについてのお話を聞けて、ふつと、いろんな思いが軽くなった。（看護師）
- ターミナルケアが大変なのは重々承知しています。毎日が戦場のような急性期病棟で、看取りを行うのは相当ハードなことだろうと想像します。そんな大変な状況下でも「患者やご家族がどうしたいのか言つていいんだ。むしろ伝えて欲しいんだ。」という姿勢でいる紀南病院は良い病院だなあと改めて思いました。私が担当した方も「ここ（紀南病院）でえんや」と病院で最期をと望まれて旅立たれました。たった一日の外泊を許可され、ご家族と過ごし、病院へ戻って数日後に亡くなりました。（ケアマネージャー）

出前講座実績

●11月7日（火）14:00～15:00

『低栄養について』

会場：熊野市保健福祉センター

対象：思いやり支援センターくまの・熊野市社会福祉協議会ケアマネージャー

講師：紀南病院管理栄養士 沢田 浩一

●11月9日（木）18:30～19:30

『季節性インフルエンザとノロウイルス感染症について』

会場：ケアホーム熊南

対象：ケアホーム熊南職員

講師：紀南病院感染管理認定看護師 根本 保正

●11月14日（火）17:45～18:30

『季節性インフルエンザとノロウイルス感染症について』

会場：紀宝町社会福祉協議会神内事業所

対象：紀宝町社会福祉協議会ホームヘルパー・デイサービス職員

講師：紀南病院感染管理認定看護師 根本 保正

●12月6日（水）9:30～11:30

『乳児に多い感染症 普段からできる対応』

会場：御浜町福祉健康センター

対象：御浜町乳児教室「ありんこ広場」

講師：紀南病院感染管理認定看護師 根本 保正

なご

和みの会(がん患者と家族の会)開催



11月5日（日）に、新型コロナとインフルエンザが落ち着いたタイミングを見計らって、3年ぶりとなる和みの会が開催されました（紀南病院講義室）。和みの会の患者さんにお声掛けし、久々の開催ということで、近況を報告しあいました。



11月7日



11月9日



11月14日



12月6日

防災訓練実施



10月29日（日）、地震後の火災発生を想定した防災訓練を、熊野市消防本部、南紀プロパン協力のもと実施しました。休日の職員が少ない時間帯に火災が発生した場合は、通報、消火、避難、本部運営を限られた人数で行うことになります。エアストレッチャーを使用しての階段避難を模擬患者で行いましたが、想像していたより大変な作業でした。今回の訓練で、火災発生からの流れを参加職員で共有できましたので、平時からの防火防災活動へのご協力をよろしくお願いします。





紀南病院外来診療担当表

令和6年1月1日現在
紀南病院 TEL 05979-2-1333

診療科	月	火	水	木	金	
内科 (予約制) (*紹介状要)	初 診	渡邊大和(第1・3・5週) 鈴木寛人(第2・4週)	佐藤 丈典	浜口 幸大	榮 厚輔	新田 淳(第1・3・5週) 池田昂平(第2・4週)
	再 診	渡邊大和(第1・3・5週)	佐藤 丈典	浜口 幸大	榮 厚輔	新田 淳(第1・3・5週)
		鈴木寛人(第2・4週)	池田 昂平			池田昂平(第2・4週)
				濱口 政也(午前)		
		小林 文人	小林 文人(午後)	小林 文人	小林 文人	
	専門外来	血液内科外来 (第1・3週)(午後) 専門 医	呼吸器病外来(月1回) 畠 地 治	循環器内科・腎臓内科 (第4週)(午後) 小 薫 助成	消化器外来 原田 哲朗	糖尿病外来 杉 岡 直弥 住田 安弘(月1回)
		リウマチ・膠原病外来 高見 勇一郎	(第4週のみ) リウマチ・膠原病外来 高見 勇一郎	リウマチ・膠原病外来 高見 勇一郎	血液内科・感染症内科 (第2週)(午後) 鈴木 圭	肝臓病外来(月1回) 杉本 龍亮
外科 (*受付11時迄)	1 診		加藤 弘幸	加藤 弘幸	加藤 弘幸	加藤 弘幸
	2 診	中村 俊太	説田 守仁		説田 守仁	中村 俊太
		乳腺専門外来(第1週・予約制) 小川 朋子			肝胆胰外来(第3週・予約制) 水野 修吾	
整形外科 (*受付11時迄)	1 診	細井 敬	休 診	細井 敬	細井 敬	三重大学医師
	2 診	加藤 祥		加藤 祥	加藤 祥	
脳神経外科 (*受付11時迄)	1 診	仲尾 貢二	仲尾 貢二	(第2週)(予約制) 柄尾 廣	辻 正範	仲尾 貢二
	2 診		漢方・リハビリ外来 (午前・予約制)	田島 祐		
*眼科 (*受付11時迄)	1 診	植地 南月	久保 朗子	久保 朗子	植地南月(第1・3・4・5週) 久保朗子(第2週)	植地南月(第1・3・5週) 久保朗子(第2・4週)
	2 診	間瀬 陽子	植地 南月	松井 千瑛	松井千瑛(第1・3・4・5週) 植地南月(第2週)	松井 千瑛
小児科 (*受付11時迄)	1 診	須藤 直樹	須藤 直樹	須藤 直樹	須藤 直樹	須藤 直樹
		小児発達外来 (第1・3週)(予約制) 成田 正明				
皮膚科(*予約制)	1 診		午後 飯田 祥平			午後 市川 彩夏
脳神経内科 (*予約制) (*紹介状要)	1 診				松浦慶太(隔月)	(交代制) 成田 有吾 谷口 彰
泌尿器科 (*受付11時迄)	1 診	栗本 勝弘 (予約再診)	栗本 勝弘	栗本 勝弘	栗本 勝弘 (予約再診) 杉村芳樹 午後 有馬公伸(交代制)	栗本 勝弘
耳鼻咽喉科(*受付11時迄)	1 診				松浦 徹(午前)	
歯科口腔外科(*受付11時迄)	1 診	堀 晃二	堀 晃二	堀 晃二	堀 晃二	堀 晃二
健診センター	ドック健診	須崎 真	小林 文人	渡邊大和(第1・3・5週) 須崎 真(第2・4週)	小林 文人	高見 麻子
婦人科 (*予約制)	1 診				第2・第4週午後(交代制) 非常勤医師	
備考	* 受付時間は午前7時30分～午前11時00分までです。 なお、当院を初めて受診される患者様及び診察券をお持ちでない患者様の受付時間は、午前8時からとなります。					
	* 内科は完全予約制の為、予約が必要です。紹介状があれば電話予約が可能です。健康診断で異常を指摘された場合も、結果票が紹介状の代わりになる為、予約可能です。地域連携室までお電話下さい。					
	* 脳神経内科は紹介予約制の為、予約が必要です。 紹介状があれば電話予約が可能です。地域連携室までお電話下さい。					
	* 眼科は、小児(中学生まで)の検査は午後の為、予約が必要となります。午後2時以降に眼科外来までお電話下さい。 ・コンタクトレンズの取り扱いはしておりません。					
	* 皮膚科は完全予約制のため、予約が必要です。地域連携室までお電話下さい。					
	* 婦人科は完全予約制のため、予約が必要です。地域連携室までお電話下さい。					
	* 泌尿器科初診の場合、かかりつけ医がある場合は紹介状が必要です。 紹介状があれば電話予約が可能です。地域連携室までお電話下さい。					

インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症に伴う面会禁止について

入院中の患者さんを守るため、面会については下記の条件を満たす場合とさせていただきますので、ご協力お願い申し上げます。

①面会の条件

- ・事前に面会の申し込みを行っている場合(週1回まで)
- ・入院生活を継続するうえで、病院が必要と判断した場合
- ・病院から来院要請をした場合(病状説明・緊急呼出・手術や検査の付き添い等)
- ・入院日・退院日

②面会者の条件

- ・近親者やキーパーソン(意思決定に関わる方)に限ります。
※子供(18歳未満)の面会はお断りしております。
- ・面会までの10日間以内に発熱や体調不良がない(面会当日も含む)

③面会者方法

- ・受付で体温測定を受け、面会希望用紙を提出し、面会証をもらってください。
- ・面会時間は13時から20時までの15分以内とさせていただきます。
- ・面会時は手指消毒を行い、面会者・患者と共にマスクの着用をしてください。
※患者の状態により、マスクの着用が困難な場合を除く
- ・面会は原則1名とします。付き添いが必要な場合等は、事前にご連絡ください。

着替えや洗濯物等の荷物の受け渡し場所

平日昼間 13:00～17:15 総合受付

(外来棟2階)

平日夜間 17:15～20:00 時間外受付

休 日 13:00～20:00 時間外受付



診療科や病棟の特徴、個々の患者の状態や背景があるため、患者により対応が異なる場合がございます。また、地域や院内の感染症発生状況に伴い対応が変更される場合があります。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

1月9日時点の対応で、発生状況によって変更されます。